新 ごっくボラン 第32号

このコーナーでは、ボランティアなどの公益的な町民活動をしている人や団体を応援し、その「はじめの一歩」のきっかけになるような記事を掲載しています。

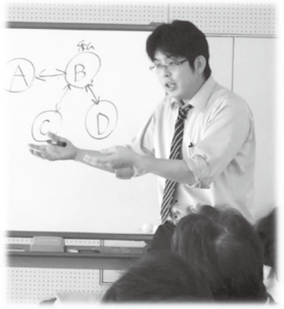
ボランティア基礎講座、開講しました。

《第１回》『人を呼び込むボランティア・町民活動のすすめかた』
11月25日（木）開催

福岡市ＮＰＯ･ボランティア交流センター「あすみん」センター長の十時裕氏に、ボランティア活動の基礎基本を話していただきました。活動の基本は、まず“知り合う”こと。参加者 17名で向かい合った席の方をお互いに紹介する他己紹介をしました。似顔絵あり、子どもの頃の夢ありで、会話がはずみ、その後の「ボランティアとは？」という話し合いもスムーズに進みました。

ボランティア活動といっても、地域でつながる地域自治において活動するもの、テーマがあって同じ志で活動するものがあります。どちらにおいても、『知り合う』、『語り合う』、『認め合う』、『折り合う』、『寄り合う』ことによって、一緒にやろう！という力になるという話がありました。新しい出会いあり、発見ありで、一歩踏み出す勇気のもらえる楽しい講座でした。

《第２回》『宇美町のボランティア活動』
12月４日（土）開催



町内の活動団体の方にやりがいや課題を話していただいて、活動に即した解決法をみつける講座を行いました。アドバイスの講話をしてくださったのは、福岡県ＮＰＯ･ボランティアセンターの今村晃章氏です。

「メンバーの高齢化」については、若手がメリットを感じる団体づくりをするとともに、自らも他の団体の仲間になるなどして、交流を深めることが必要だという話に新しい視点を教えていただきました。ＮＰＯについてのとらえ方もわかりやすく、ボランティアは“やる気”“世直し”“手弁当”というのも、なるほど！と感じました。参加者の熱心な様子と、今村氏の心にストンとおちるお話であっという間の２時間と少しでした。

活動紹介

宇美町体育協会　山の会

山の会では、定例登山の他に安心･安全登山のために三郡山などの整備･清掃活動をしています。通常、奇数月には清掃登山をしていますが、11月 28日(日)には、難所が滝のコース整備をしました。足元の悪い冬場に向けて、ロープを張るなどの安全対策をしました。このほかにも、指導標の設置など、多くの方に山を安全に楽しんでもらえるように頑張っています。

山の会代表　重松隆一さんは「宇美町の名物でもある冬場の大ツララを皆さんに安全に見に来てほしい」とおっしゃっていました。暖かくなる３月くらいには、清掃登山も予定していますので、興味のある方はご連絡ください。

宇美町体育協会山の会代表　重松隆一
℡９３２－０３５０

まちでがんばる ちょいボランティア

宇美町役場職員互助会

宇美町役場職員でつくる互助会では、春と秋に町内の清掃をしています。

昨年 11月 27日(土)には、町内の各小学校の周辺の草取りやごみ拾いを行いました。職員同士の親睦を深めながら、町がきれいになるように頑張っています。

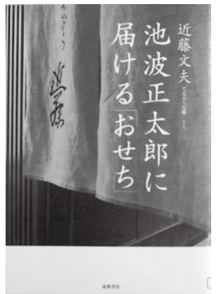
編集後記：「ドラッカーの講議」の本を教えていただきました。その中に、ボランティアにふれた部分があり、仕事以外にネットワークを持つことの重要性が書かれていました。自分の居場所をたくさんつくることが、人生を豊かにするのだと思いました。（K．E）

●ボランティア・町民活動支援窓口（町総務課生涯学習まちづくり推進室内）℡934－2370　レイアウト・絵　ayako.m

図書館だより
図書館　℡932－0600

新刊案内

★一般書★



池波正太郎に届ける「おせち」
近藤　文夫/著
筑摩書房

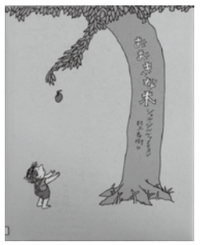
池波正太郎、没後 20 年。料理の技を注ぎ、感謝の心とともに、いまも届けるおせち料理…。池波が愛した料理人･近藤文夫が、そのレシピと調理法を紹介。人生の師との出会い、別れ、教え、そして料理に向かう心を語る。

地球の「最期」を予測する
ヘンリー･ポラック/著
沢田　博/訳
イースト･プレス

気候変動は本当に起きているのか。起きているとしたら、原因は何なのか。温暖化の阻止および適応にはどんな方法があり得るのか。科学的な評価･検討のために立ち上げられた国連組織ＩＰＣＣの顧問である著者からの報告書。

★児童書★

おおきな木
シェル･シルヴァスタイン/作
村上　春樹/訳
あすなろ書房



いつでもそこにあるりんごの木。成長し変わっていく少年。それでも木は、少年に惜しみなく愛を与え続けた。世界で読み継がれているロングセラー絵本を村上春樹が新訳。

中学生までに読んでおきたい日本文学２　いのちの話
松田　哲夫 /編
あすなろ書房

森鴎外の「山椒大夫」、太宰治の「魚服記」など、中学生までに読んでおきたい、いのちの話を収録。小学生５年生以上の漢字にルビをふり、見やすい図版入り脚注を付ける。松田哲夫による解説も掲載。

新年明けましておめでとうございます

昨年は、多くの方にご利用いただきありがとうございました。本年もさらに皆様に活用いただける図書館を目指して頑張りますので、よろしくお願いします。

２月の特集コーナー

もうすぐバレンタインデー。２月は“愛”をテーマに特集しました。

ラブ・ストーリー～伝えたいこの気持ち～

☆一般書☆
･「ジェイン･エア」上･下
　Ｃ･ブロンテ/著、小尾　フサ/訳
･「さよなら、スナフキン」
　山崎　マキコ/著、新潮社

☆児童書☆
･「初恋」赤木　かん子/編、ポプラ社
･「ラブ･レター」あさの　あつこ/作
　牧野　和子/絵、新日本出版社

◆蔵書点検のお知らせ◆
（特別整理期間）

蔵書点検及び館内環境整備を行いますので、下記の期間休館します。

なお、期間中の本や雑誌などの返却は、正面玄関横の返却ポストをご利用ください。ＣＤ･ＤＶＤは返却ポストに入れないでください。開館日にカウンターへお返しください。

★休館　２月 24日(木)～３月４日(金)

期間中、利用者の皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力お願いいたします。

※図書館休館中、生涯学習センター(研修室･多目的ホール･交流スペース)については通常どおりご利用できます。

ところで　「蔵書点検」ってなあに？

図書館資料の有無や配架(ある基準に基づき書架に並べること)の位置を確認する作業のことです。お店でいうと棚卸しのようなものです。図書館の資料は、町の貴重な財産なので、年に一度この作業を行い、管理しています。

展示コーナーのお知らせ
「橋本 克男 俳画の世界」開催中！

四季の移ろいを優しい絵と言葉で表現した俳画をぜひご覧ください。

○開催期間　１月４日（火）～２月 23 日（水）
○会　　場　うみ・みらい館展示コーナー